

平成24年6月7日

杉並区議会議長
井口 かづ子 様

道路交通対策特別委員会
委員長 小川 宗次郎

道路交通対策特別委員会活動経過報告書

道路交通対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 活動年月日

平成24年3月2日 陳情の取り下げ承認、報告聴取

2 活動経過

以下のとおり1件の陳情の取り下げ承認と、3件の報告聴取及び質疑応答を行った。

(1) 陳情の取り下げについて

23陳情第44号 放射第5号線岩崎橋付近の道路構造決定に関する陳情事務局より、取り下げの理由について説明を受け、取り下げを承認すべきものと決定した。

(2) 報告聴取

① 東京外かく環状道路について

外環の地上部街路（外環の2）について、都は平成24年2月1日に「第3回杉並区における外環の地上部街路に関する話し合いの会」を開催した。出席構成員は総数28名のうち14名とのこと。主な内容は、「第2回話し合いの会」の議事の確認、「第2回話し合いの会」で受けた質問への回答、「杉並地域に関する現状・課題データ集」の説明とのこと。

また、構成員から「外環の2の都市計画決定時に『環境・防災・交通・暮らし』の視点が示された文書が存在するのか」、「外環本線や地上部街路に関する記者会見での都知事の発言と、都市整備局の回答にはギャップが

ある」等の意見が出されたとのこと。

② 放射第5号線について

放射第5号線について、都は平成24年2月3、4日に、「都市計画道路放射第5号線（久我山区間）都市計画緑地（玉川上水緑道）工事説明会」を開催した。主な内容は、今後の工事の進め方、平成23年度工事の内容、並びに環境施設帯の整備に関する話し合いの進め方についての説明とのこと。2日間で、参加者のうち20名ほどから意見、質問があったとのこと。

③ 平成23年度交通安全啓発活動について

自転車安全利用の推進のため、全区立小学校の原則4年生を対象に自転車安全利用実技講習会の実施と自転車安全利用証の発行、区立中学校ではスタントマンによる自転車安全利用講習会を実施したとのこと。それぞれ一般区民等を対象とした講習会も数回実施し、その他、啓発映画等の教材を活用した自転車安全利用講習会も実施したとのこと。また、街頭キャンペーンや子ども用自転車ヘルメットのあっせん販売を行ったとのこと。

高齢者の事故防止対策については、いきいきクラブやゆうゆう館等の利用者を対象とした交通安全教室の開催や、運転免許証を自主返納した区民にICカード乗車券を支給するほか、身分証となる住民基本台帳カードの交付手数料を免除する高齢者運転免許証自主返納支援制度を実施しているとのこと。

このほか、広報活動として、パンフレットの配布、区広報及びホームページへの啓発記事の掲載、区内を巡回する広報車による交通安全の呼びかけなどの事業も行っているとのこと。

警視庁の自転車総合対策については、平成23年12月に自転車総合対策推進計画が策定されたとのこと。計画では、自転車の交通マナーの向上を推進の重点とし、平成24年1月10日には、区と杉並警察署が協力して街頭指導を実施したとのこと。今後も、区と警察が協力して「自転車ストップ作戦」と称した街頭キャンペーンを展開し、ルール、マナーの遵守の徹底を図るとのこと。

以上